



有機農業の取組面積
都府県の市町村で3位
関西No.1 ※2022年度(最新)

米も野菜も果樹も畜産も
農業がぜーんぶ盛んなまち！

行政・先輩農家・地域が
新規就農者を支えるまち！

オーガニックビレッジを宣言

コウノトリを野生復帰させた
人と自然・生きものの共生をめざすまち！

学校給食に使用するお米は
100%地元産の有機栽培米へ

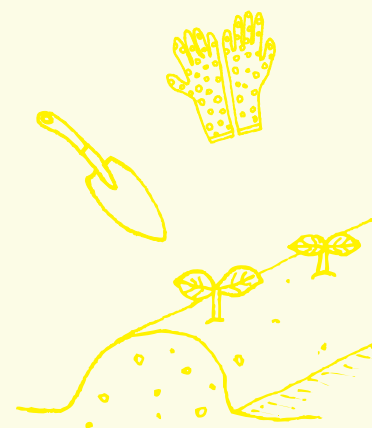
豊岡市 就農・定着応援プラン

豊岡市 就農ガイドブック

2025年3月 第2版発行

編集・発行：豊岡市認定農業者連絡協議会事務局

問い合わせ：豊岡市コウノトリ共生部農林水産課
〒668-8666 兵庫県豊岡市中央町2番4号
Tel:0796-23-1127 Fax:0796-24-8108



豊岡市って どんなまち？



人口：75,189人
世帯数：33,798世帯
学校数：小学校22校、中学校9校、高校5校 ※2024年12月末時点

兵庫県北東部に位置する豊岡市は、2005年に1市5町が合併してできたまちです。

県内最大の面積を誇り、北は日本海、東は京都府に接し、日本海へと注ぐ一級河川・円山川が悠々と流れています。山、里、川、海、それぞれが多彩な四季を織りなす自然環境に恵まれています。

農林水産業のほかに、観光業などが盛んであり、全国的に有名な城崎温泉、西日本屈指の神鍋スキー場、但馬の小京都・出石城下町などを有し、多くの観光客が訪れます。また、地場産業として、全国4大産地の一つであるかばんや出石焼なども生産されています。

ここでは、合併前の旧市町ごとに分かれた6つのエリアのトピックスをご紹介します。



豊岡を代表する穀倉地帯「六方田んぼ」 / 国内有数のかぼんの産地 / 兵庫県立コウノトリの郷公園 / 津居山かに



開湯1300年 外湯めぐり発祥の地「城崎温泉」 / 城崎国際アートセンター / 温泉寺 / 山頂からの眺めは絶景「来日岳」



美しい海と竹野浜 / 焼杉板のまちなみ / 竹野北前館 / 三原地区の棚田 / 刺身こんにゃく / 竹野港



関西屈指のリゾート地「神鍋高原」 / 年中楽しめるアクティビティ / 道の駅 神鍋高原 / 在来種「八代オクラ」



城下町 出石のまちなみ / 出石皿そば / 純白の伝統的工芸品「出石焼」 / 在来種「小野芋」



関西一のピーマン産地「たじまピーマン」 / たんとう花公園 / 在来種「赤花そば」 / 日本・モンゴル民族博物館

豊岡市へのアクセス・所要時間の目安

各市役所間の移動 豊岡駅まで コウノトリ但馬空港まで



車の場合

大阪市 — 2時間10分
神戸市 — 2時間10分
京都市 — 2時間30分



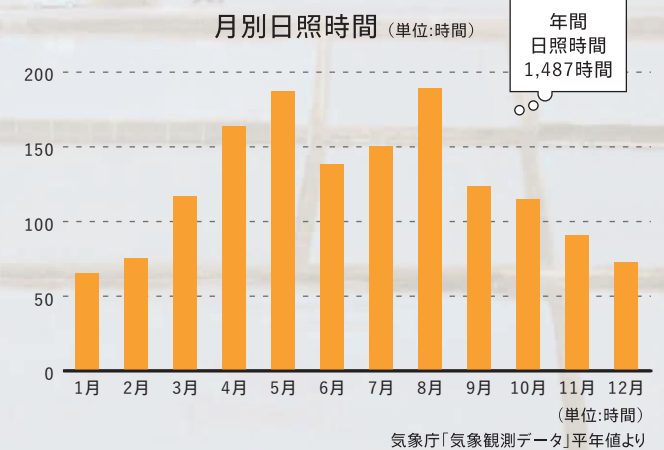
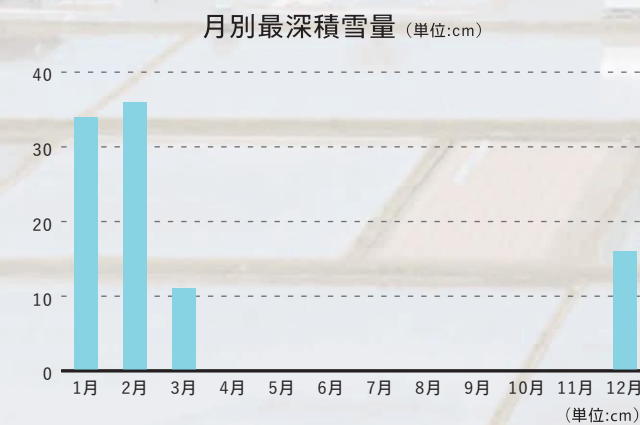
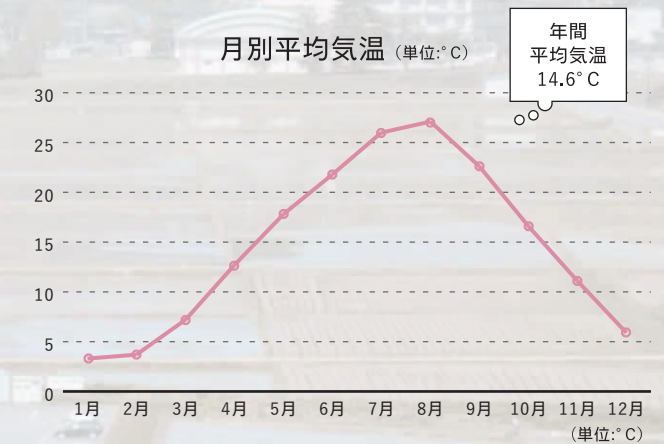
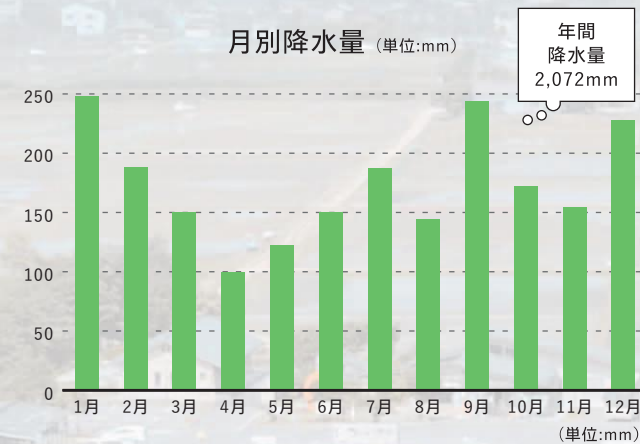
電車の場合

大阪駅 — 2時間30分
三ノ宮駅 — 2時間30分
京都駅 — 2時間20分



飛行機の場合

大阪国際空港 — 40分
羽田空港※ — 2時間30分
※大阪国際空港乗り継ぎ



POINT

コウノトリ野生復帰きっかけのまち！



かつては日本各地にいたコウノトリですが、農薬の大量使用など戦後の環境破壊によって、1971年に日本の空から姿を消しました。豊岡市は絶滅に先立つ1965年からコウノトリの人工飼育をスタート。

農薬・化学肥料の使用量を減らし、生きものを育む「コウノトリ育む農法」の普及などの取組を積み重ねながら、2005年に初の野外放鳥を果たしました。その後も順調に数を増やし、現在では、豊岡だけでなく日本全国の空を舞っています。

豊かな自然環境と、それを受け入れる文化環境をめざして、「コウノトリ“も”住めるまち」豊岡の挑戦は続きます。

POINT

環境・経済が共鳴できるまち！



豊岡市がコウノトリ野生復帰への取組から学び、目指していることがあります。それは「経済成長」と「環境保全」の両立です。

環境を良くする取組が経済効果も生み、経済効果が生まれることで環境を良くする取組がさらに活発になる。そのような環境と経済が共鳴する仕組みや事業を市内に増やしていく「豊岡市環境経済戦略」を策定し、進めています。

《環境と経済が共鳴するまちを実現するための5つの柱》

- ① 豊岡型地産地消
- ② 豊岡型環境創造型農業
- ③ コウノトリツーリズム
- ④ 環境経済型企業の集積
- ⑤ 自然エネルギーの利用



豊岡ナチュラルファーム

#独立

#米・野菜

#Uターン

中井 勇一さん

①1972年②奈良県③妻④本人、妻⑤水稲（無農薬）：4.5ha、有機ニンジン・ピーマン：30a⑥ツーリング

2014年 前職を退職
※前職で重機・トラック等の運転を経験
2016年 豊岡市農業スクール入校
2017年 就農
2019年 有機JAS認証取得



WEB



Instagram



Veggie de +

#独立

#野菜中心

#Uターン

小川 恭弘さん

①1990年②豊岡市出石町③妻、子ども4人④本人、妻、パート他7名⑤ミニトマト他野菜30品目、水稲⑥子どもとお出かけなど

2013年 大学卒業
2014年 豊岡市農業スクール 入校
2015年 他業種会社の農業部門で従事
2016年 就農
2020年 事業所と連携開始（週2回）
2023年 ロス野菜を活用した事業開始



WEB



Instagram

▶地域に頼れる存在があった

前職の退職を機に訪れた就農フェアの豊岡市ブースで、先輩農家に直接相談することができたのが豊岡を選んだきっかけです。そこで稲作をしたいと話したら「サポートは任せろ」と言ってもらえました。

▶コウノトリ育む農法のお米のほか、たじまピーマン栽培も

経営品目にはかねてから取り組んでいた水稲のほかに、ピーマンも選びました。周りで栽培している農家が多く、技術を教えてもらえる環境があり、栽培暦が洗練されていて、マニュアル通りに作れば数年でトップクラスの生産量を目指すことも魅力のひとつでした。

▶豊岡の好きなところ

コウノトリがいる／食材が安くて美味しい

▶就農を考えている方へ

農業はやりたいことを実現しやすい仕事。無農薬米に取り組みたい人には豊岡はおすすめです。

Schedule

- 3:30 起床
- 5:00 ピーマン収穫
※途中休憩あり
- 12:00 昼食・休憩
- 15:00 ピーマン収穫
- 18:00 選別
- 19:00 出荷
- 19:30 帰宅
- 21:00 就寝

Schedule

- 7:00 起床
- 7:30 出荷
- 8:30 収穫
- 9:00 選別
- 12:00 昼食
- 13:00 選別・出荷準備
- 18:00 帰宅
- ▶自由時間の過ごし方
テレビ・ゲーム など
- 25:00 就寝

豊岡で就農！先輩農家さんの声

起業するまでの流れや仕事のやりがい、一日のスケジュールなどを伺いました。

Profile

①生年②出身③家族④経営の構成
⑤経営品目・規模⑥休日の過ごし方

▶面白い農業へ

最初は雇用就農でスタートしましたが、仕事の時間帯が決まっていた融通が利かないことや、給料が決まっていることに面白みを感じず、独立就農を始めました。

▶農業を子どもたちの「なりたい職業」にしたい

就農して最初のうちは計画通りに生産できませんでしたが、栽培技術を身につけ、品目の見直しやしっかりした計画を作って対応するようにしました。生産だけではなく販路拡大やブランディング、直売等に取り組んでいます。他業種とコラボしたり、農業界や地域を盛り上げていきたいです。そして、子供たちが将来なりたい職業として農業が挙げられるよう、今後も頑張っていきたいです。

▶豊岡の好きなところ

食べ物がおいしい／観光客に紹介できるスポットがたくさんある

▶就農を考えている方へ

農業やろうぜ！

Schedule

- 6:20 起床、出荷作業
- 8:30 収穫・出荷
※途中休憩あり
- 12:00 昼食
- 13:00 出荷・管理
※途中休憩あり
- 18:30 出荷（帰路）
- 20:00 帰宅
- ▶自由時間の過ごし方
ゲーム・飲酒 など
- 24:00 就寝

Schedule

- 6:30 起床
弁当作りなど
- 9:00 餌やり・除糞など
- 11:00 その他作業
- 12:00 昼食
- 13:00 事務作業
- 16:00 餌やり・除糞など
- 18:00 帰宅・夕食作り
- 19:30 自由時間
- ▶自由時間の過ごし方
飲酒・動画鑑賞 など
- 23:30 就寝

▶牛に魅了された夫とともに畜産の世界へ

きっかけは夫が牛を見て心打たれ、牛飼いを目指し始めたことです。そこで私も夫の本気に触発され、一緒にやろうと思って始めました。そこで、誰かのもとではなく自分でやりたいと思い、独立就農を志しました。

▶ゼロからの就農、将来を見据えた基盤の整備も

空き牛舎を活用し、初期投資を抑え、高騰する飼料作物の自給にも取り組んでいます。今後は頭数を100頭に増やし、肥育もできるようになりたいです。子どももやると言ってくれているので、今後の基盤を作りたいと考えています。

▶就農を考えている方へ

やりがいはある仕事です。簡単に考えてはいけませんが、楽しんでやってほしいです。色んな壁はあるが、乗り越えられると信じてやってみることが大事。困ったときは誰かに相談することも忘れずに。



松本農園

#独立

#果樹

#Uターン

松本 和憲さん

①1989年②旧豊岡市③妻④基本的に本人のみ⑤シャインマスカット、ピオーネ、藤稔他6品種⑥ゲーム、妻とお出かけ

2016年 前職を退職後、豊岡市へUターン
市内の農業法人やブドウ農家でアルバイト
2017年 豊岡市農業スクール 入校
2020年 就農
ブドウを生産 樹園地は継承や借りることで確保
徐々に販路を拡大



Instagram



ファーム道 E.KTR

#独立

#畜産

#市内在住

谷山 悦子さん

①1978年②旧豊岡市③父、母、姉、夫、子ども3人④本人、夫、子ども、甥、従業員1名⑤肉用牛の繁殖、田畑など⑥YouTubeを観たり、お酒を飲んだり

2015年 豊岡市農業スクール入校
研修と並行で牛舎を借り、経営準備開始
2016年 夫が就農（飼養頭数3頭からスタート）
2017年 就農
2022年 4haの田んぼで飼料生産を開始
飼料をほとんど自給できるように



Facebook



株式会社坪口農事未来研究所

#雇用

#米・野菜

#Uターン

黒葛 真吾さん

①1987年②大阪府③妻④4人⑤米:30ha、野菜・果樹・花き:1ha⑥釣り

2008年 京都府立農業大学校卒業

2017年 育種農場に就職

2018年 豊岡市農業スクール入校

2020年 就農

現在の勤務先で雇用就農



WEB



Instagram



株式会社夢大地

#雇用

#野菜中心

#Uターン

守本 匠努さん

①1991年②豊岡市出石町③父、母、妹2人④正社員5名、パート11名⑤ハウス60棟、露地(水稻、野菜、枝豆等)⑥動画鑑賞

大学農学部卒業後

生産技術、病気全般を学ぶ

豊岡市内の農業法人でアルバイト

2021年 豊岡市農業スクール入校

2023年 就農

現在の勤務先で雇用就農



WEB

▶農業過多の現場を見て…コウノリ育むまちで就農

前職で試験栽培に携わっていた際に、農業を多く使用するのを見て、理想とのギャップを感じ、自分で農業をしようと思いました。

▶「農業ってカッコイイ!」と思える人を増やしたい

近年は気候変動もあり、栽培に苦慮していますが、品種選びや水やりの頻度、もみ殻の活用など工夫をしています。また、北海道などの大産地に規模で勝負できないので、有機、環境配慮、質などの付加価値で勝負しています。

農業は世間的にきついイメージがありますが、就農者としてこれを変えていきたいです。自分を見て、「農業ってカッコいい!」と思って、農業を始める人を増やしたいと考えています。

▶豊岡の好きなところ

海も川もあり、雪が降りスキー場もある

▶就農を考えている方へ

豊岡市は本気で夢を叶えるには条件として一番良い場所です!

Schedule

- 6:30 起床
- 8:30 花の収穫
- 9:30 花の調整
- 11:30 花の出荷
- 12:00 昼食
- 13:00 花の調整
- 15:00 次の日の花の収穫
- 17:30 帰宅
- 自由時間の過ごし方
釣りの情報収集 など
- 23:00 就寝

Schedule

- 7:00 起床
出荷作業
- 8:30 ニンジン収穫
- 12:00 昼食
- 13:00 ニンジン収穫
- 17:00 洗浄・仕分け
- 20:00 帰宅
- 自由時間の過ごし方
子どもの相手 など
- 23:00 就寝

豊岡で就農! 先輩農家さんの声

起業するまでの流れや仕事のやりがい、一日のスケジュールなどを伺いました。

Profile

①生年②出身③家族④経営の構成
⑤経営品目・規模⑥休日の過ごし方

▶アルバイト、農業スクールを経て、雇用就農

農業を仕事にしようと思い、地元に戻って市役所に相談しました。その際に紹介された農業法人でアルバイトを始め、その後農業スクールに入校しました。卒業後はいきなり独立するより、まずは雇用就農で技術を身につけようと思い、現在の勤務先で働き始めました。

▶将来は独立や勤め先を支えるメンバーの道も

夢大地では市場出荷のほか、地元スーパーにも卸しています。今年は天候により枝豆の収穫期がずれてしまい作業が大変でしたが、今後は計画を立てて対応したいです。将来は独立や夢大地の主要メンバーになる道も考えています。植物の成長を見るのは楽しく、この楽しさを忘れずやっていきたいです。

▶就農を考えている方へ

雇用就農でも自分ごととして考えて取り組むことが大事です!

Schedule

- 5:30 起床
- 6:15 枝豆の管理
- 7:15 ネギ・小松菜の収穫
- 12:00 昼食
- 13:00 ハウス片付け
草刈り
ハウス補修
- 16:30 帰宅
- 22:00 就寝

Schedule

- 6:00 起床
事務作業
- 8:30 管理など
主な作業
- 12:00 昼食
- 13:00 管理など
主な作業
- 17:00 片付け
- 18:00 帰宅
- 21:00 事務作業
- 22:30 就寝

▶TAJIMAネギマッチョを出荷、共同出荷で安定供給へ

体調を崩したとき、農業をしてみたい仕事だと思い、本格的に始めました。就農してから、冬場の基盤作物としてネギを栽培し始めました。そこで太いネギができ、「TAJIMAネギマッチョ」として生産を開始し、安定出荷・販売のため、この組織を発足しました。一作物で技術を確立し、量を作ることで経営安定化を図り、雇用も生み出せると考えています。最初は販路に苦慮しましたが、商談会等を見学して営業力を身に着けました。

▶今後は商品開発・加工品生産にも着手し、10億円企業へ

1億円企業を早く作り、農業で普通に生活できる状態を目指すのが夢です。商品開発して加工品も作り、その次の10億円も見越して規模拡大していきたいです。

▶就農を考えている方へ

僕たちと一緒にネギの産地を作りましょう!



豊岡オーガニックワークス(TOW) 代表

#共同出荷

#有機ニンジン

中嶋 敏博さん

①1979年②豊岡市出石町③妻、子ども④7生産者⑤ブドウ、菌床シイタケ、有機ニンジン(TOW)⑥家族サービス、山登り、カヤック

2013年 大阪府からUターン

2014年 ブドウ経営の研修受講

2015年 就農

2020年 豊岡オーガニックワークスを4生産者で結成、有機ニンジンを共同で出荷販売

2023年 豊岡市農業スクール生受け入れ
TOWとして展示会出展、マルシェイベント出店



TOW
Instagram



中嶋農園
Instagram



ネギ人生産組合 代表

#共同出荷

#ネギ

鎌田 頼一さん

①1990年②旧豊岡市③妻、子ども④6生産者⑤白ネギ、トウモロコシ、キャベツ他⑥休みはしっかり取って、長期休暇は旅行へ

2010~12年 愛知県の個人農家で農業研修

2015年 日本農業経営大学校卒業・就農

2016年 規模拡大(借地)、ハウスを新設

2019年 ネギ人生産組合発足

TAJIMAネギマッチョ初出荷

2022年 家族以外のフルタイムの従業員を初めて雇用



ネギ人生産組合
Instagram



雷鳳
Instagram

主な地域ブランドの 経営モデルケース

豊岡市には多種多様な地域ブランドがあります。
ここでは、主要な作物ごとの収支モデルと1年間のスケジュールをご紹介します。



CASE 01 水稲 コウノトリ育むお米



主な
資機材

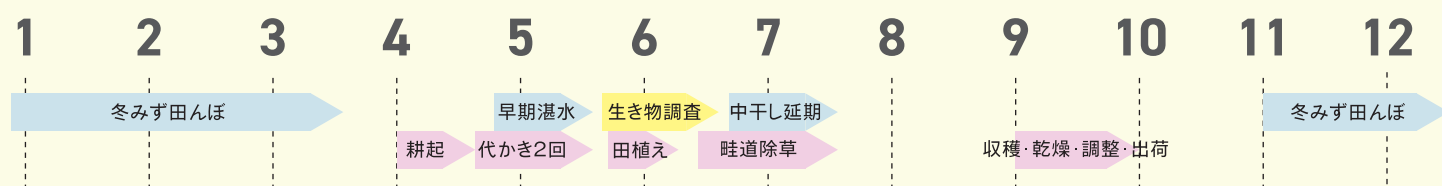
土力の達人 /
有機アグレット /
ファームパワーフィッシュ

Point

おいしいお米と多様な生き物を育み、コウノトリも住める豊かな文化、地域、環境づくりを目指す農法。販売先からも特に需要の高い豊岡市イチ押しのブランド米。

	経営規模	経費	売上	所得	労働時間	区分
1年目	3ha	283万	345万	62万	265時間	減農薬
2年目	5ha	472万	672万	200万	275時間	無農薬
3~4年目	7ha	660万	941万	281万	825時間	無農薬
5年目	10ha	945万	1,345万	400万	1,375時間	無農薬

備考 初めて無農薬に取り組む場合、前作に減農薬に取り組んでいる必要あり / 環境保全型直接支払交付金



CASE 03 果樹 豊岡ぶどう



主な
資機材

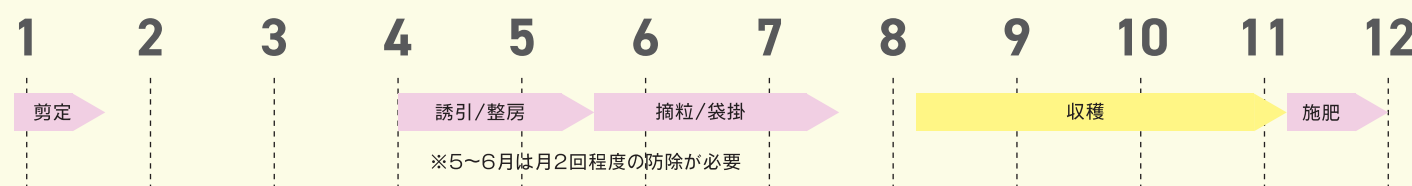
動力噴霧器 /
200ℓタンク /
収穫かご / 運搬機

Point

但馬の昼夜の寒暖差により、甘く粒の大きさが特徴。JAたじまぶどう部が組織されており仲間づくりが容易。また直売などの多様な売り方も可能。

	経営規模	経費	売上	所得	労働時間	
1年目	30a	700万	0円	0円	100時間	1~3年目は 苗木の 育成期間
2年目	30a	50万	0円	0円	200時間	
3~4年目	30a	100万	200万	100万	500時間	
5年目	30a	200万	400万	200万	1200時間	成園化・ 収穫販売開始

備考 ブドウ棚建設、苗木代、肥料代農薬代、その他資材（補助金活用等で経費を減らす）



CASE 02 野菜 たじまピーマン



主な
資機材

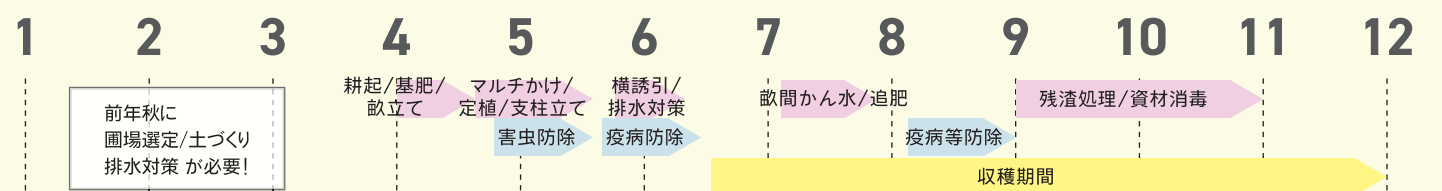
やさしいじん /
マルチ / 支柱 /
誘引紐

Point

肉厚で苦みの少ない但馬の特産ピーマン、長期的な収益の確保が可能であり、サポート体制も充実。JAで出荷調整するため、栽培に専念できます。

	経営規模	資材費	出荷経費	売上	所得	労働時間	収量
1年目	10a(900本)	94万	94万	221万	33万	815時間	7.0kg/本
2年目	10a(900本)	54万	101万	236万	81万	815時間	7.5kg/本
3~4年目	15a(1,350本)	101万	162万	379万	116万	1,222時間	8.0kg/本
5年目	15a(1,350本)	81万	203万	473万	189万	1,222時間	10.0kg/本

備考 資材再利用により経費削減が可能 / 産地交付金の対象品目 / 安値が続いた場合、価格安定補填が受けられる場合がある



CASE 04 畜産 但馬牛



主な
資機材

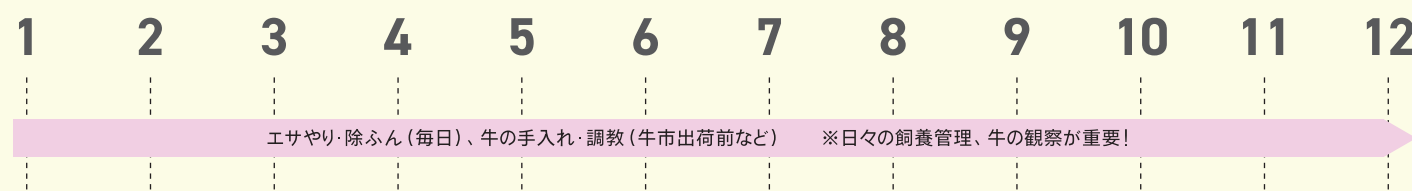
スキッドステアローダー /
フォークリフト

Point

全国のブランド牛のルーツとなり、全国でも高い評価を得ている但馬牛。かわいい牛たちと毎日触れ合うことができます。

	経営規模	経費	売上	所得	労働時間	
1年目	14頭	340万	0円	-340万	500時間	妊娠牛の 導入により 子牛出荷までの 期間短縮
2年目	26頭	930万	280万	-650万	2,000時間	
3~4年目	28頭	1,300万	1,400万	100万	2,000時間	子牛出荷開始 ※1~2年目は ほぼ売上ゼロ
5年目	30頭	1,350万	1,550万	200万	2,000時間	借入金など 返済開始

備考 牛舎+堆肥舎、牛、機械導入（補助金活用等で初期投資の負担軽減）



就農に関する支援

STEP 01 相談・体験

就農や就農体験に関しては、豊岡市役所の農林水産課で電話・窓口等でご相談いただけます。まずは市にお問い合わせください。

就農サポートチーム

豊岡市
↳ 補助制度
認定農業者連絡協議会
↳ 地域農業の魅力と強み
豊岡農業改良普及センター
↳ 経営計画
JAたじま
↳ 資金、資材



移住・定住について

豊岡市役所の地域づくり課 移住定住・若者係のほか、実際に移住を経験した市民自身が案内人を務める移住相談窓口「暮らしのパーラーTOYOOKA」にもご相談いただけます。
下記では、移住・定住に関する情報や関連の支援制度、先輩移住者によるリアルな暮らし情報などをご覧ください。

■飛んでるローカル豊岡
↳ 先輩移住者ライターが発信！
移住定住ポータルサイト
■ひょうご北部で暮らす
↳ たじまUTターン情報サイト



STEP 02 研修(就農準備)



豊岡農業スクール (年間1,800時間、最長2年間)



① 農業研修

・市内の認定農業者のもとでの実地研修
↳ 生産、出荷調整、経営に関する技能
・座学研修
↳ 経営、機械の保守、経理 など

② 就農準備

「どこで、何を、どれだけ作り、どう売るか」について具体的に検討していく
・経営計画の作成 ・就農地の選定
・機械設備の導入準備 ・人手の確保 など



就農準備資金で年間最大150万円を給付！

以下の主な要件を満たすと、就農準備資金の申請が可能です。

- ①就農予定時の年齢が50歳未満
- ②前年世帯所得600万円以下
- ③研修後、認定新規就農者または常勤雇用就農となる*

*研修先となる経営体への雇用就農は認められない

STEP 03 研修後(就農後)

CASE 1 独立自営

独立1~5年目で、主な要件として ①45歳未満 ②研修修了 ③農業所得の目標200万円超 ④年間1,800時間程度の従事 (※本人名義での経営)

を満たし、青年等就農計画を認定された方を新規就農者と呼びます。認定新規就農者の場合、以下の支援金を使うことができます。

【経営発展支援】

設備導入補助 — 補助率:3/4(採択制、1~2年目)
金額:上限750万円*

*「経営開始資金」と併用する場合、上限375万円

【経営開始資金】

金額:年間150万円給付(1~3年目)

★要件

- ①前年世帯所得600万円以下
- ②新規の取組み



【青年等就農資金】

無利子・無担保融資 — 金額:上限3,700万円

独立してから5年目以降で、主な要件として ①農業所得目標400万円超 ②年間1,800時間程度の従事の2つを満たし、かつ農業経営改善計画の認定を受けた方を「認定農業者」と呼びます。

認定農業者となることで、各種制度の優遇や税制の特例など、さまざまな支援策を受けることができます。法人化、常時雇用、生産規模の拡大、経営の多角化などのステップアップを目指すことも可能です。

CASE 2 雇用就農

独立以外にも、既存の農業法人へ就職することも選択のひとつです。雇用での就農には、①給料制②雇用保険の加入などのメリットがあります。



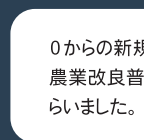
豊岡で就農ノ

ここがおすすめポイント！

インタビューを受けていただいた農家の皆さんに、豊岡で就農して「よかったこと」を聞いてみました！



行政だけではなく周りからの就農のサポートも充実していました。JAたじまをはじめとした販路が整っていましたし、先輩農家が地域で声をしてくれたおかげで、就農と同時に機械や農地もそろえられ、初期投資の問題もクリアできました。



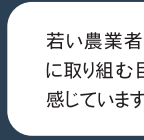
0からの新規参入だったため困難も多かったですが、農業改良普及センターの方々と一緒に考え、支えてもらいました。



若い生産者が団結して頑張っています。豊岡市はまちとして、オーガニックに力を入れていることにも注目してほしいです。



豊岡市は起業支援が充実しており、新しいことにチャレンジできました。住民も行政も距離感が近いこともあり、気軽に対話や相談がしやすいのが良かったです。



若い農業者が多く、活気があり、環境にやさしい農業に取り組む目標もあるため、産地として強い団結力を感じています。



他にも…

昼夜の寒暖差があり、高品質な農産物を栽培しやすい / 都市近郊と比べて農地を入手しやすい傾向 / 機械や果樹園地などを継承しやすい / 地域のサポート体制が充実 / 豊富で強力な農産物の地域ブランド(コウノトリ育むお米、コウノトリの舞、たじまピーマン、豊岡ぶどう、但馬牛など) / 有機農業に取り組みやすい(仲間が多い、周辺住民の理解が得やすい)



豊岡市が目指す農業の将来像！

豊岡グッドローカル農業

Toyouka Good Local Agriculture = GLA

農業は生産者だけが関わるものではなく、消費者という意味ではすべての人が関わり、私たちみんなの暮らしと密接につながっています。豊岡市は『豊岡グッドローカル農業(GLA)』という、「環境」「経済」「社会」をより良くし、持続可能で幸せを感じる社会の実現に貢献する農業のあり方を目指しています。このあり方を実現するため、それぞれの立場で、

できることから取組を始め、よりよい地域・農業に向けて共感と実践の輪を拡げていきましょう。みんなが農業を支え、農業に支えられる社会に向けて。

